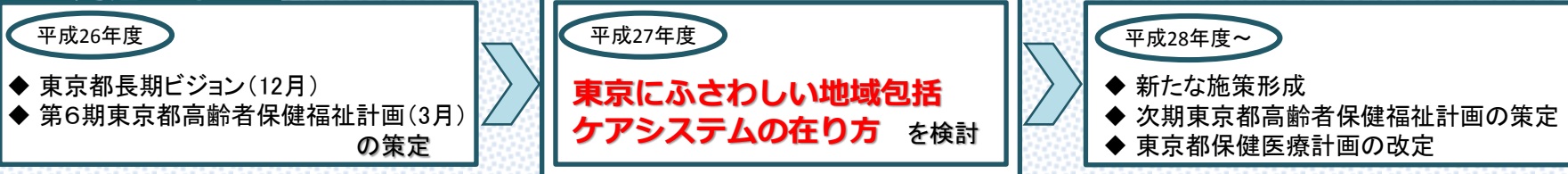


開催目的



テーマ

福祉先進都市・東京の実現に向け、東京の特性を踏まえた地域包括ケアシステム構築のための具体策を示す。

- ①医療 ②介護 ③介護予防 ④生活支援 ⑤住まい

医療・介護

- ▶医療・介護連携
- ▶人生の最終段階のケア
- ▶介護人材確保対策
- ▶介護ロボットの活用
- ▶特養整備の推進と住所在地特例制度の課題

介護予防と支え合う地域づくり

- ▶介護予防と健康寿命の延伸
- ▶元気高齢者の地域活動への参加
- ▶高齢者の労働力の活用
- ▶企業等多様な主体の活用

住まい

- ▶サ高住、有料が担うべき役割
- ▶低所得高齢者の住まい
- ▶空き家活用
- ▶東京都版CCRC
- ▶日本版CCRC（地方創生）

地域医療構想策定後の在宅療養の受け皿確保や看取りの在り方について具体策を示す。

健康寿命延伸のための効果的な介護予防の手法や区市町村への支援策を示す。

地域包括ケアの基本となる住まいの確保について、様々な地域資源を活用した低所得高齢者への対応等を示す。

高齢者が急増する首都圏において、医療・介護基盤の整備や人材確保を進めるための方策を示す。

元気高齢者や民間企業等の多様な主体を活用した、地域の支え合いを育むための具体策を示す。

限られた土地を有効活用するため、住居や様々なサービスが一体となった複合型施設の可能性を示す。

構成メンバー

- 外部有識者（学識・事業者等） …18名程度
 - 福祉・医療・予防関係
 - 労働・雇用関係
 - まちづくり関係
 - 報道関係
 - 行政 …10名程度
 - 東京都（福祉保健局・産業労働局・都市整備局・政策企画局）
 - 区市町村
- ※会議の庶務は高齢社会対策部計画課において処理する。

スケジュール

- 27年7月8日（第1回）……………総論
- 27年7月～9月（3回程度）……各論（事業展開に関する議論）
- 27年9月下旬……………中間のまとめ
- 27年10月～12月（3回程度）…各論（大局的な議論）
- 28年1月（1回）……………最終報告
- 28年3月……………報告書公表